

定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、令和3年9月29日（水）に開催されました。

1 決裁事項

- ・ 会期決定通知書について
- ・ 苦情の受理について
- ・ 個人情報の開示請求について
- ・ 訴訟関係について
- ・ 不服審査請求の受理について

2 審議事項

- ・ 案件なし

3 報告事項

(1) 令和3年上半期の街頭防犯カメラの活用状況等について

県警察から、令和3年上半期の街頭防犯カメラの活用状況等に関する報告があった。画像データを103件検索し、そのうち73件を警察署長にデータ提供して、犯行状況の確認や裏付け捜査等に活用した。秋田市大町・川反地区の街頭防犯カメラについて、新しいカメラに更新して13台を設置し、10月初旬から運用開始予定であるとのことであった。

委員から、『データの活用には十分配慮し、適切に運用されたい。』との発言があった。

(2) 秋田市飯島地内における殺人未遂事件被疑者の逮捕について

県警察から、秋田市飯島地内における殺人未遂事件被疑者の逮捕に関する報告があった。

秋田臨港警察署は、9月24日、秋田市飯島地内において、実兄（47歳）に車両を衝突させて転倒させ、さらに同人の頭部をハンマーで殴打するなどしたとして、秋田市に居住する農業の男性（43歳）を現行犯逮捕したとのことであった。

委員から、『動機等しっかり捜査していただきたい。』との発言があった。

(3) 重傷ひき逃げ事件被疑者の逮捕について

県警察から、重傷ひき逃げ事件被疑者の逮捕に関する報告があった。

能代警察署は、9月27日、山本郡八峰町内の町道上において、軽四輪乗用自動車を運転し、道路脇を歩行中の被害者に衝突し、道路脇の側溝に転落させ傷害を負わせ、救護せずに現場を立ち去ったとして、過失運転致傷及び道路交通法違反（救護義務違反）の事実で、9月28日、山本郡八峰町に居住する無職の女性（70代）を通常逮捕したとのことであった。

委員から、『丁寧に捜査していただきたい。』との発言があった。